

しいの実

第12号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標 「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 歩道が整備されました

学校西側の市道に歩道ができました。四日市から鈴鹿への抜け道としても使われるのか、登校時には多くの車が子どもたちのすぐ横を通り抜けていました。子どもたちを見かけると速度を落としていただける方が多いのですが、大型の車も通ることがあり、危険な区間となっていました。広い歩道ができたことにより深溝・京新田地区の子どもたちの安全性が高まりました。ご協力いただいた方々に紙面を借りて感謝申し上げます。



しかし、校区内の通学路には細い道も多くあります。登下校時には黄帽子を被って被視認性を高めるとともに、右側を並んで歩くことが自分たちの身を守ることになることをご家庭でも繰り返しご指導いただければと思います。

■ 八十八のうちのいくつ分？(5年生)

9月7日に5年生が稲刈りを体験させていただきました。春からお世話になっている農業法人クマダの方々に今回も準備・指導をしていただきました。

春の田植えに始まり、7月にはイネの生育過程についても授業をしていただきました。この日はしっかり育ったイネの刈り取りです。子どもたちも朝から張り切っていました。田んぼに着いて準備開始、ちょっと時間のかかった友達もいましたが、静かに待っている様子を見て、一学期からの成長を感じました。

作業は30分ほどで終わりましたが、子どもたちの手際がだんだんと良くなるのが分かりました。やはり何事も実際に体験することはとても大切ですね。

このあとは、乾燥・籾摺りなどの作業をしていただきます。昔から「米作りには八十八の手間がかかる」と言われますが、子どもたちは「八十八うちのいくつ」の手間を体験できたのでしうね。

多くの手間をかけて育てたイネですが、この「三重23号」という品種が「結びの神」として販売できる基準に達しているかどうかは、まだ分からないそうです。



刈り方の説明



さあ、挑戦



運びます



おちぼひろ

■ 1・3年生 連れ去り防止訓練

9月7日、鈴鹿警察署生活安全課の方2名、教育委員会の方2名に講師として来ていただき、1年生と3年生が連れ去り防止訓練を行いました。下校中や遊びに行った帰り道等で、知らない人に声をかけられた場合には、どのような行動したらよいかについて、話を聞いたり、DVDを見たりしながら考えました。「誘われても、はっきりと断る」「車に乗らない」「大声を出したり、ホイッスルを吹いたりして、助けを求めろ」「すぐ逃げる」等のことを勉強しました。



講話が終わった後は、いよいよ実践練習です。子どもたちが3人組で歩いているところに、物陰から不審者役の人が現れ、話しかけられます。「新しいゲームのカードが手に入ったから、遊びにおいで」「お母さんが事故で病院に運ばれたから、一緒に行こう」など声をかけられましたが、子どもたちはきっぱりと断り、助けを求めることができました。

不審者に会わないことが一番ですが、万一遭遇した場合でも、自分自身を守れることが大切です。子どもたちにとって貴重な体験になりました。



■ 5年生 ジュニア育成事業

9月11日(月)に5月15日の1回目に続き5年生を対象に鈴鹿市スポーツ協会や回生病院の方から「速く走るための動き作り」についての授業がありました。前回の授業後に寄贈していただいたラダーを使用しました。

初めに準備運動を入念に行いました。普段あまり経験のないストレッチが多かったのか、難しい動きだったのか、バランスを取りにくそうに

している姿が見られました。何気なくしているストレッチもポイントを押さえた正確な動きとなると一気に難しくなるのですね。



次にラダーを使っでの動きも10種類以上のバリエーションがあり、飽きることなく取り組みしていました。ある動きは直ぐに上手にすることができても別の動きでは、頭では動きが分かっても実際に体を動かす時には、上手くいかないこともあるようでした。

運動会前に速く走るために大切になる運動を経験することができました。その成果が発揮できるといいですね。



■ 3・4年生 夢工房すずか(南中ソーラン)

鈴鹿市では、さまざまな道の達人を講師に招いての特別授業「夢工房すずか」という事業があります。9月12日、よさこいグループ勝山組の方を招いて、3・4年生に南中ソーランの踊り方を指導していただきました。子どもたちは、笑顔で楽しく踊る講師

「山ちゃん」こと山野さんのお手本を見ながら、元気いっぱい踊っていました。授業の最後には法被を着せてもらって、ノリノリで踊っていました。この日の練習を活かして、当日まで踊りを上達させて、運動会では最高の南中ソーランを披露してほしいと思います。



うんどうかい
運動会で
おど
踊ります。